



# 朝霞第二小だより

【学校教育目標】 進んで学習する子(知) 仲良く助け合う子(徳) 健康で明るい子(体)  
〒 351-0007 朝霞市岡3丁目16番13号 TEL048-461-0042  
令和7年 3月3日(3月号) 児童数 755名(2/28現在)

## 春の訪れを感じる季節

校長 宮腰 高子

春の訪れを感じる季節となりました。日ごとに暖かさが増し、2月号でお伝えした梅のつぼみも次から次へと開花しているところです。玄関に飾られ、美しい色と香りを楽しませてくれています。



今年度も残すところわずかとなり、進級、そして卒業の時を迎えます。この一年、児童はさまざまな経験を通して大きく成長しました。1年生は、入学当時は不安そうな表情を見せることも多くありましたが、今ではすっかり学校生活に慣れ、自信を持って学習や遊びに取り組む姿が見られます。チャイムと共に教室に笑顔がそろう授業が始まります。給食の時間にはみんなで協力して配膳や片付けを進めることができます。掃除の時間に床を拭き上げる様子は頼もしい限りです。2年生以上の児童も、それぞれの学年の学びを深めながら、友達との関わりや新たな挑戦を通して、大人へと一歩ずつ近づいていると感じます。最高学年の6年生は、卒業への足音を感じながらも、階段を上るように成長しています。低学年に優しく手をさしのべる余裕有る姿も有れば、悩みを抱える姿も有ります。どちらも成長の証です。どちらの姿も認め、寄り添い、応援しているところです。

先日、教育委員会の学校訪問が有り、授業の様子のご指導を頂きました。評価していただいた事の一つに「タブレットを使いながらも、本物を観察したり体験したりすることを大切に授業が展開されている」とのことがありました。例えば、音楽の授業の中で作曲はタブレットを使って行い、実際に発表するときはリコーダーを使って発表する姿です。作った曲をボタン一つで再生することも可能ですが、それを実際に演奏したり鑑賞したりすることで音楽への興味関心が高まります。理科や生活科の観察でも、実際に見たり触ったりして観察をしています(その後写真に撮ることもあります)。話の聞き方も話し手の顔を見て頷いたり、感想を言ったりして聞いています。また、掲示されている絵についても、児童の心のままに表現されているとのことでした。写真にあるものを見て描くのは本物に忠実ですが、例えば牛の絵を描くときに、その顔に興味を持ったのならばバランスが悪くても児童の感じたままに牛の顔を大きく描いたり、線や色を印象的に表現したりできていることが求める姿だそうです。確かに、タブレットで作ったままの演奏や写真そのままの絵はAIにおまかせで良いように思います。社会に求められていることは刻一刻と変化していますが、基礎基本を身につけ、タブレットを始めとする情報機器を文房具の一つとして巧みに使用すると共に、五感を使って学び、交流し、さらに自分の考えを深め表現していくことが必要とされているのでしょう。一日一日を大切に、ご指導いただいたことを糧に、二小の児童の良さをさらに生かせる授業展開を工夫してまいります。

